



The Y's Men's Club of Kyoto  
**ZERO**  
since 2010

11

2020  
November

11月10日発行  
第11巻 第5号 通巻119号

**Bulletin**



CHARTERED 2010

◆今月の聖句 新約聖書 コリントの信徒への手紙Ⅱ 9章7節～8節

各自、不承不承ではなく、強制されてでもなく、こうしようと心に決めたとおりにしなさい。喜んで与える人を神は愛してくださいからです。神は、あなたがたがいつもすべての点ですべてのものに十分で、あらゆる善い業に満ちあふれるように、あらゆる恵みをあなたがたに満ちあふれさせることができになります。

主  
題

クラブ会長 《山田 維久仁 (京都 ZERO)》:	「人」 “VALUES EXTENSION AND LEADERSHIP”
国際会長 《Jacob Kristensen (デンマーク)》:	「価値観、エクステンション、リーダーシップ」 スローガン “TRUST IN THE RIVER OF LIFE” 「命の川を信じよう」
アジアエリア会長 《David Lua (シンガポール)》:	Make A Difference! 「変化をもたらそう」 スローガン “INSPIRE” 「奮い立たせよう」
西日本区理事 《古田 裕和 (京都トゥービー)》:	主題 “Let's do it now !” 副題 “2022 に向け誇りを持って All is well.”
京都部部长 《中村 隆司 (京都ウエル)》:	「人生は一度きり」～出会いから全てが始まる～

会計として

高倉 英理

山田会長の主題「人」と共に第11期が始まり早四ヶ月、コロナ禍により活動が制限されるなか、9月には2名の新入会員を迎えました。

ZEROクラブは2010年8月29日に27名でチャーターしました。毎年入会者はあるものの退会者もあり、30名の壁を乗り越えることが出来ずにいましたが前期に初めて30名を超え32名となり、今現在34名で、12月には、また1名入会予定です。山田会長のもと若いメンバーが頑張っているため、ますます楽しみなZEROクラブです。延期となった10周年記念例会をどうするかという大きな課題も、このメンバーで考えれば良い方向へ向かうことでしょう。

4月から今期の初めはweb会議ばかりで、いつになったらみんなに会えるのかとさびしい気持ちでいっぱいでしたが、8月はリトセンでの野外例会、9月10月はZoomを併用してホテルでの通常例会を開催することが出来ました。月2回の例会を今期は月1回として3密を避けながら開催しています。まだまだ不安な要素がいっぱいですが、気をつけながら楽しく活動出来たらと思います。

さて今期は会計をさせて頂いています。そして今期より月会費は口座振替とし、YMCA維持会費は会費から支払いする形になりました。ようやく手続きが済み11月より口座振替となります(書類の不備があった方は12月以降になります)ので、よろしくお願ひ致します。例会の登録費は都度お支払い頂きますのでご用意をお願いします。また各委員長様、事業で支出のあった場合は会計精算書(HP書庫にあります)にてお知らせ下さい。すみやかに精算致します。

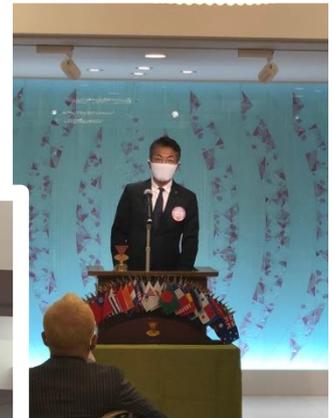
みなさんに会える機会を大切に、楽しく活動していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひ致します。

久々にホテルで開催された先月9月10日の例会は出席ができませんでしたので、私にとっては今回が久々のホテル例会でした。ここ数ヶ月ですっかりオンライン会議に慣れてしまっていました。やはり直接顔を合わせるということは大事だと再認識しました。ファンド委員の方が例会中忙しくされているのもはや懐かしい。昨期は私もファンド委員で例会中はバタバタしていました。

今回は先月入会された大西宏明さんと室岡大介さんのメンバースピーチ例会でした。お二人ともお仕事のことをメインに熱意のあるスピーチで大変興味深いお話がお聞きできました。大西さんはちょっと予定時間より長くなったのか、最後の方は少し駆け足な感じでお話されていましたが、結局例会自体は少し時間が余るという……。室岡さんは早速他のメンバーに膝のすることについて色々聞かれておりました。

このコロナ禍で大変な中、メンバーが増えることはとてもありがたいことですし、今後も感染対策をしっかりとしたうえで、クラブの活動に参加していきたいと思えます。

熊谷大樹





## 長浜クラブ EMC アワーに出席して

2020年7月1日に新年度が始まって以来、国際交流委員会のメンバーはこのパンデミックの状況を大変心配しています。私たちは機会があればどのように DBC 先との交流を企画しようかと考えて続けています。しかしながら今年も間もなく終わりが近づいているのに DBC 先のメンバー、特に近隣の DBC 先と会う方法が見つからないでいる状況は本当に残念です。しかしながら去る10月1日、DBC 先の長浜クラブ主催で EMC アワーが開催され、びわこ部部長公式訪問例会となっていました。西日本区 EMC 主任の竹園憲二氏が講演をされるということで、長浜クラブとの交流の好機ととらえ、国際交流委員長である私はもとより、山田会長、加藤ファンド委員長、西村国際交流副委員長が参加しました。

はじめ私たちは COVID-19 の状況下で、どのようにお互い交流することができるのかと考えました。つまり机と机の間隔は広く、一つのテーブルに一人が座り、前席の人の背中しか見えず、左右の席の人とは遠く離れていて話をするのは困難でした。しかし食事が終わると、席に皆をとどめることはできず席を立ってお互いに交流をしました。

竹園 EMC 主任の講演のタイトルは「EMC は何処にある」で、彼曰く EMC はメンバー増強のみならず互いの友情を意味するものだと。素晴らしい講演のおかげで彼から学びました。この困難な状況下で有っても DBC クラブと又出会える機会があることを願っています。

安全に！そしてもっと力強く！ ありがとうございます。

国際交流委員長 坂口バネッサ



## 10周年記念 ACT 事業

## 10月18日（日曜日）

当日、朝は寒さが身にしみるくらい寒く行きの車の中から歩く人を見ると、厚着の方が多く、「もう、そんな季節かー」と一人そう思いながらリトセンへ到着。しかし寒かったのも束の間で到着して5分、石の板をトラックからキャビンまで1枚台車に乗せて持って上がったのですが、じんわり汗が一枚でも重たかったのですが、まだ余裕があり残り3枚ありましたので、次に2枚まとめて行きました。すると…「あっ2枚はあかん…」重すぎる…これもなんとか、前から引っ張って、後ろから押して、キャビンまで行きました。しかしながら汗はダラダラでTシャツボトボト（笑）寒かった気温はどこえやら…上着も脱ぎました。最後の一枚はとても軽く感じ、難なくキャビンまで、少し休憩を挟み、さあ次はトラックから砂とセメントを運びます。佐古田さんと一回目は難なくクリア二回目は佐古田さんの「もう中途半端に残るし全部いってしまおう」と言う口車に乗せられてしまいえらい目にあいました（笑）汗はドボドボ…左手に握力がなくなりました（笑）その後は、竹園 Y と階段の踊り場の土台を大工さんのように組み立てました。思っていたより重労働でしたが、楽しく喋りながらで、重労働感はなく、足取りも軽く作業できました。

昼ご飯なんかは最高で高倉 Y にご用意頂いた豚汁が絶品すぎて、皆さんたくさんおかわりされていましたし、前期のバネッサ会長の主題であるスマイルがたくさんありました。ほんとに笑顔の尽きない「人」たちだなーと思いました。食事中になんと五十嵐 Y が昼ご飯から参戦。昼ご飯だけを食べに来たとか冗談を言って大笑いしていましたが、昼食後は朝から懸命に山田会長、宮越 Y、佐古田 Y、屋根仕上げにかかっていたところに参戦して、まだ残っていた屋根仕上げのお仕事を片面全て4人で終わらせられました。さすが五十嵐委員長。皆さんで参加すれば、あともう少しでキャビンも完成なのかなと思うので、ぜひ皆さんも楽しみながらキャビン作りしましょう。



加藤 学

コロナ禍の中での kickoff した今季の初めての地域奉仕・環境事業です。台風の心配もありましたが、幸いに逸れ、台風一過の後の今年一番の秋晴れにめぐまれてのワーク。五十嵐委員長の熱心な声掛けにより先月入会された、大西さんや室岡さんも早速事業参加して頂き総勢 12 名で清掃活動ができました。ありがとうございます。

レンズ越しで話すのでは無く、人が交わり冗談もいい、学びもしたりとようやくみんなが求めていたワイズメンの原点に帰れたような気がして凄く楽しい 1 日(半日)でした。本日参加出来なかった人も含め全ての人がこの様な日々に帰って来るのを心待ちにされているんだろうと思います。みんなですれまで力を合わせ頑張っていきましょう。

加藤滋一



毎年、10月16・17日「秋の例大祭」が行われる前に清掃するワークですが、暫くの間コロナウイルスの影響で、事業の自粛、中止と続き、自身が CS 委員長になってから初のワークとなりました。

ワークの前日は、台風の影響で開催が危ぶまれていましたが、見事台風一過で晴天となり、参加人数も 12 名と多くの方々に参加頂きました。

日向大神宮清掃ワークは、境内に向かう参道を掃除するワークです。日常では味わえない体験をさせて頂き、僕自身いつも感じるのですが、日向大神宮のワークに携わると心が洗われる心境になります。

日向大神宮は、由緒ある神宮だと伺い、今後もこのようなワークという形でお手伝い出来る事を続けていきたいと思っています。

五十嵐 新太

## 法律相談

No.5

佐藤 善紀

「時効完成の猶予を合意できるようになりました」

今回は時効完成の猶予の合意についてです。時効は7月号でも取り上げ、請求書を送って放置してしまう、支払がないからといって送り続けても時効完成猶予（旧民法の中断）とならないということでした。

請求書を送るなどして支払いを催促した後、相手方が支払うが金額等の調整をしたいとして、交渉を続けることがあり得ます。この場合、交渉をしているうちに、支払を催促（民法上は催告）してから6か月が過ぎてしまいそうになります。請求書を再度送っても時効の完成猶予となりません。そうすると、交渉をしているのに訴訟等をしなければならないということになってしまいそうです。今後の取引があるとなると、とてもやりづらいです。こういった場合に、時効の完成猶予を合意するという方法があります。令和2年4月1日から始まりました。これにより、合意から1年、1年未満の期間で合意した場合はその期間、当事者のどちらか一方が他方に話し合いの続行を拒絶する旨の通知が書面であったときはその通知の時から6か月を経過するまでのいずれかで時効の完成が猶予となります。交渉が長引きそうなときは利用を検討してみてください。

## 強調月間

### PublicRelations Wellness

ワイズメンズクラブの活動を広報して、社会的認知度を高めましょう。

大槻 信二 広報・情報委員長（京都センチュリー）

## YMCA NEWS

### 1. YMCA 国際協力募金

未来を生きていく子どもたち。子どもが未来に夢や希望をもち、自分を大切に過ごせるように。そして、自分も他の人も大切に思う気持ちを育てるように。差別や争いのない社会で生きることができるように。一人ひとりの思いが支援につながります。

教育支援 — コロナ禍にあるアジアのYMCA 主な支援国・地域：東ティモール、カンボジア、インドネシア  
多文化共生・難民支援 — 国内外の難民支援 主な支援国・地域：パレスチナ、ギリシャ

<募金の方法>

- 1) 例会時等に担当主事までお渡しください。
- 2) 三条本館1階窓口
- 3) 口座振込 郵便振替 01050-7-19132 京都YMCA 奉仕活動基金 通信欄に「国際協力募金」とお書きください。

### 2. スキーキャンプ・ウインター&スプリングプログラム募集（スキー、雪あそび、体操教室、スイミングアフタースクール）

各種プログラムを用意しています。1月までのスキーキャンプは GoTo トラベル 適用です。ぜひお申し込みください。

お申込み： 予約専用サイト e-YMCA

お問合せ： ウェルネスセンター（TEL）075-255-4709



### 3. オータムフェスタ

自然あふれる環境の中、秋の一日を楽しみましょう。秋の魅力と味覚が満載です。ぜひご参加ください。

日時： 11月15日（日） 11:00～14:00

場所： 京都YMCAリトリートセンター

参加費等 詳細は案内をご覧ください。

お問合せ： リトリートセンター事務局（TEL）075-255-4709（当日のみ：0774-24-3838）

### 4. チャリティーゴルフ — ロングランコンペ

収益はYMCAポジティブネット募金（子ども・ユース・地域支援）に活用されます。

協力会場：センチュリー・シガ・ゴルフクラブ ザ・カントリークラブ、日野ゴルフ倶楽部、クラウンヒルズ京都ゴルフ倶楽部 以上11月1日（日）～30日（月）  
ザ・サイプレスゴルフクラブ 11月30日（月）のみ

お申込み等、詳細は案内をご覧ください。

お問合せ：チャリティーゴルフ事務局（TEL）075-231-4388



### HAPPY BIRTHDAY

11月 2日 堂脇 武  
11月 7日 井上 晴雄  
11月 10日 室岡 大介  
11月 11日 保 匠  
11月 16日 五十嵐 新太  
11月 26日 大西 宏明



### HAPPY ANNIVERSARY

11月 3日 赤間 亮介&詩織  
11月 11日 坂口 祐司&彩菜

■ 10月例会出席		
	第1例会	第2例会
メンバー	25名	新型コロナウイルス ウィルス感 染防止のた め中止
メネット	0名	
コメット	0名	
ゲスト	0名	
月間出席者 29/33名	月間出席率 87.3%	

■ ニコニコ	
10月	7000円
累計	63,000円

■ ファンド	
10月	12,753円
累計	71,600円

#### 11月事業予定

- 2日(月曜日) 役員会  
(YMCA 三条本館)+ZOOM会議
- 15日(日曜日) 第1例会「振替例会リトセンオー  
タムフェスタ 紅葉例会」  
(京都 YMCA リトリートセンター)
- 19日(木曜日) 京都 ZERO 第2回 経営塾  
講師 坂口祐司  
(株)ハイトラスト代表取締役  
(京都 ZERO クラブ)  
ZOOM会議

#### 12月事業予定

- 7日(月曜日) 役員会  
(場所未定)
- 20日(日曜日) 第1例会「クリスマス例会」  
(ホテル日航プリンセス京都)

#### IBC・DBC 締結クラブ

I B C . . . Kaimuki Y Service Club(Hawaii)  
D B C . . . 阿蘇ワイズメンズクラブ(熊本)  
長浜ワイズメンズクラブ(滋賀)

#### 編集後記

奥村 悟

日々、秋の深まりを感じる時期になりましたが、今年は新型コロナウイルスの影響でゆったりとした気持ちで紅葉を楽しむという余裕が持てないのでは、こんな時ほど自然を感じてリフレッシュしなければと思います。  
「身の三夕は秋の空腹」とはならず、食欲の秋！風流をたしなみ、お腹を満たし、心の余裕を持ちたいですね。